

県民だより奈良

[Nara Prefectural News Letter]

4月
2011

県政HOT
ニュース

P.2-3

地域医療を考える県民フォーラム／
みんなで考え みんなで守る 南和の命

特集

P.4-7

チャレンジ予算、未来のためにファイト！
～平成23年度当初予算～

県政スポット

P.9-11

「関西広域連合」に対する奈良県の考え方／
交通基本戦略／救急搬送ルール

奈良印良品

P.12

株式会社 フジフレックス
医療用機器メーカーが生駒市内に生産拠点を集約！



今月の表紙
第6回市町村対抗子ども駅伝大会より

「県民だより奈良」はホームページからもご覧いただけます
URL www.pref.nara.jp/koho/kenmindayori/

「地域医療を考える県民フォーラム」開催！ 住めば都、健康になるまちづくり

2月6日、県新公会堂において、県民と行政、医療・福祉関係者ら約400人が集まり、地域の医療・福祉の現状や課題について語り合う「地域医療を考える県民フォーラム」が開催されました。

フォーラムは、財団法人地域社会振興財団が開催地の都道府県と共催するもので、今回の奈良県での開催が6回目となります。

午前の基調講演では、荒井正吾奈良県知事が「健康やかに生きる」をテーマに健康長寿県構想について講演し、「地域で病気の予防からリハビリ、在宅医療まで切れ目のない連携した医療体制を実現したい」と述べました。

続いて行われたパネルディスカッションでは、山添村で長年医師をされている吉本清信さんが、「地域ぐるみで医療や福祉のサービスを提供することが重要であり、医師の積極的な往診や保健師が中心と



医療体制の整備や救急搬送ルールなどを紹介する荒井知事。

なって村民へ健康増進の意識の向上を働きかけたことが、村民の健康につながった」と語られました。また、奈良市の鶴舞団地自治会長の谷川佳宏さんは、高齢者の孤独死をなくすため団地内で組織した「見守りネットワーク会」を紹介され、進行役の梶井英治さんからは「近所同士の関係を強くし、互いに見守る地域づくりが必要」など活発な議論が交わされました。

午後からの分科会では、地域での子どもや高齢者の見守り、軽症患者の救急車利用などの問題について、参加者から積極的な意見が出された後、各分科会の報告会が行われました。



自治医科大学地域医療学センター長 梶井さん進行のもと、県の医療の方向性について議論を深めました。



分科会の後、報告会が行われました。

みんなので考え みんなで守る 南和の命

2月17日、吉野町中央公民館において、「第3回南和の医療等に関する協議会」が開催され、南和の医療体制のあり方が合意されました。



報告と協議をとりまとめる荒井知事

です。そのため、患者が減り、それに伴い医師も減り、それによってさらに患者が減るという悪循環に陥るなど、このままでは南和の医療を維持していくのが困難な状態であることをお伝えしました。

そのような状態を受けて、第1回協議会において、南和の医療体制を再構築することが合意されていました。

●南和の医療体制のあり方案

荒井知事が「今回の協議会は、今後の南和医療の体制をつくる1つの大きなステップとなります」と挨拶して始まった今回の協議会。「南和の医療は南和で守る」を基本理念とし、それに基づく方針として、3つの公立病院を、1つの救急病院（急性期）と2つの地域医療センター（療養期）に役割分担し、医療体制を再構築することを確認しました。また、新しくなる医療体制の「運営形態」や「医療機能」、「地域の医療機関との連携」など、南和の医療体制のあり方が合意されました。

●今後の予定

今後、協議会での議論を引き続き行い、体制構築のため具体的な検討を進めていきます。そして、今年5月までに開催される第4回協議会で、新しくなる医療体制における病院の場所や

負担割合など、南和の医療体制のあり方を決定する予定です。



協議会の様子

南和医療圏（五條市と吉野郡の3町8村）の医療水準を維持していくことが困難になったことを受けて、荒井知事を会長、南和医療圏の各市町村長を委員として昨年7月に設置された「南和の医療等に関する協議会」（以下「協議会」）。第3回となる今回は、南和の医療体制のあり方が合意されました。

●南和の医療の現状

「県民だより奈良」昨年8月号の特集でも取り上げた南和の医療。南和地域にある3つの公立病院（県立五條病院、町立大淀病院、国民健康保険吉野病院）はいずれも救急病院であり、リハビリや療養の治療を行える病院が少ない状況

チャレンジ予算、未来のためにフライト!

〜平成23年度当初予算〜

平成23年度の県予算が決まりました。

経済情勢は厳しいながらも、「県経済活性化と県民の
くらしの向上」を重点的に進めることとしました。
それでは、平成23年度当初予算の概要を紹介します。

歳入は?

一部に持ち直しの動きが見られる企業収益を反映して、法人県民税・法人事業税が増えるものの、個人所得の減少等により個人県民税が減収し、県税は7億円の微増にとどまる見込みです。

また、地方交付税(※3)は増えるものの、臨時財政対策債(※4)の減少などにより、主な一般財源は5億円減っています。

歳出は?

義務的経費(※5)は、人件費が減少しているものの、扶助費(※6)、公債費(※7)の増加により対前年度比0.1%の微増。投資的経費(※8)は、単独事業が増加した反面、一般公共事業の新規箇所等を知事選挙後の補正予算対応としたことなどから、減少(対前年度比△14.8%)しています。一般施策経費は、雇用・医療・介護など県政諸課題に積極的かつきめ細かく対応した結果、増加(同+1.4%)となっています。

〈平成23年度予算の特徴は?〉

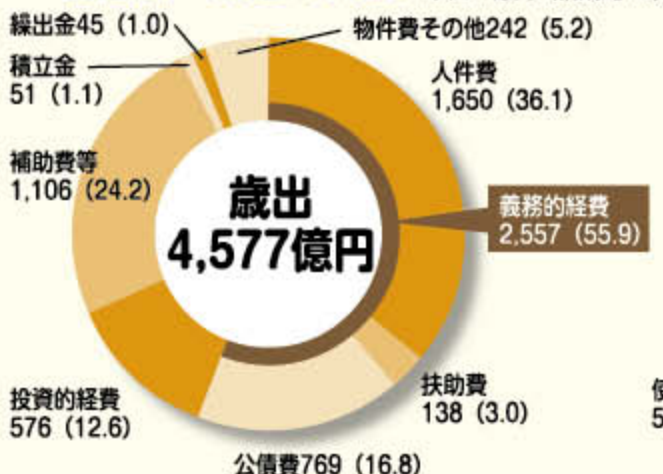
- ①「経済活性化」と「くらしの向上」を2本の柱として、各々の政策課題に積極果敢に取り組めます。また、これらを支える「効率的・効果的な基盤整備」、「協働の推進と市町村の支援」、「組織力の向上と財政の健全化」の取り組みをともに進めます。
- ②4月10日に実施される知事選挙を踏まえ、新たに判断を要する事業や公共事業の新規箇所等については計上せず、選挙後の補正予算による対応を想定しました。
- ③この結果、当初予算規模(一般会計)は4,577億円(対前年度当初比△76億円)。
- ④今後の財政負担の増加に備え、3年連続で財政調整基金(※1)・県債管理基金(※2)の取り崩しを回避しました。



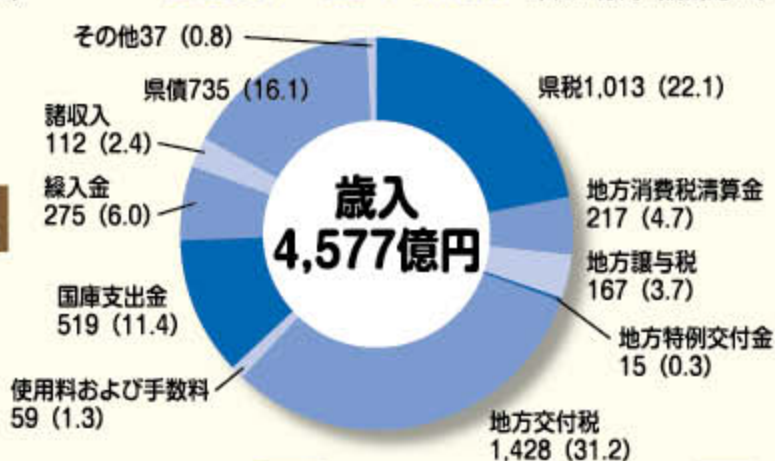
昨年は平城遷都1300年祭に、予想を大きく上回る多くの人が奈良を訪れてくださいました。この賑わいを一過性のものでせず、奈良の活力につなげていくよう、観光振興や地域産業の支援・創出、雇用対策をはじめ、健康づくり、医療・福祉の充実など、多くの課題に積極果敢に取り組めます。



一般会計 歳出の内訳 単位：億円（構成比 %）



一般会計 歳入の内訳 単位：億円（構成比 %）



収支不足額は、40億円（対前年度比△8億円）となりましたが、退職手当債など特例的な県債の発行、特別会計繰入金を活用して対応します。

収支均衡策は？

人件費抑制のため、平成23年度は119人の定数削減を行います。また、さまざまな視点からの事業見直しの徹底、県有資産の有効活用、特別会計改革の推進、県税の徴収強化などに努めます。

財政健全化の取り組みは？



奈良県行財政運営プラン2011
～奈良のより長き未来づくりを進めます～

一般会計予算額の推移



「地域の自立を図り、くらしやすい奈良を創る」ことを目指して、平成23年度の県政運営の心構えや方向性、重点課題に関する取り組みなどを「奈良県行財政運営プラン2011」として策定しました。

用語解説

- 財政調整基金** (※1) 年度間の財源の調整を行うための基金。
- 県債管理基金** (※2) 県債の償還および適正な管理に必要な財源を確保するための基金。
- 地方交付税** (※3) 一定の行政サービスを確保するため国から交付される財源。
- 臨時財政対策債** (※4) 後年度、地方交付税により元利償還金の全額が国から交付される地方債。
- 義務的経費** (※5) 支出を義務付けられている経費。人件費、扶助費、公債費。
- 扶助費** (※6) 生活保護費等、生活に支援が必要な人を援助するための経費。
- 公債費** (※7) 県債の元利償還金。
- 投資的経費** (※8) 道路・河川等の整備や、学校・福祉施設等の建設費など。

プラン2011

奈良のより良き未来づくりを進めます

平成23年度重点課題に関する主な取り組みを紹介します。

経済活性化

(単位:百万円)

「ポスト1300年祭」の取り組みによる観光の振興を図るとともに、産業・経済の活性化により投資・雇用・消費が県内で活発に循環することを目指します。

県財政課
☎ 0742・27・8361
☎ 0742・23・6895

奈良県の予算

検索

●地域産業の支援・創出

「意欲のある企業・起業家への重点支援」

- 新産業創出に向けた技術研究テーマの検討(2)
- 企業一対一に対応した多様な人材の確保・提供(16)
- 海外進出に向けた経済ミッション団派遣(2)
- ビジネスプラン公募による起業支援(7)

「企業誘致の推進」

- 企業立地促進補助金(900)
- 京奈和自動車道・中和幹線の整備(5682)
- 西名阪スマートICの整備(481)

●観光の振興

「周遊型観光地としての魅力の向上」

- 平城宮跡におけるイベント開催(302)
- 平城京歴史館の運営(163)
- 「巡る奈良」を継承する賑わいづくりの支援(30)
- 奈良の美味しい食とすばらしい眺望を案ずるレストランへの支援(11)

「通年型観光地に向けた観光オフィス」

- 奈良公園ライトカーニバル開催(12)
- 若草山ミュージックフェス開催(11)

「奥深い奈良の魅力の効果的に発信」

- 記紀万葉フォーラム開催(16)
- 奈良コスモポリタン賞の創設(29)

●県内消費の拡大、雇用対策の推進

「県内消費の拡大」

- 商店街等ポイントカードシステムの構築(27)
- 15%プレミアム付き県内商品券を34億5千万円発行(384)
- ならスタイルアンテナショップの設置・運営(23)

「雇用対策の推進」写真②

- 奈良しごとイセンターで県内企業就職希望者へのマッチング支援(16)
- 「子育て女性の就職相談窓口」の開設(9)
- 若者への就活セミナーや企業合同説明会等開催(2)

●農林業の振興

「マーケティング・コスト戦略に基づいた農産物の振興」写真③

- チャレンジ品目(大和野菜、サクランボ、切り花ダリア等)への支援(15)
- リーディング品目(イチゴ、柿、茶、キク)の産地競争力の強化等(24)
- 大和畜産ブランド(大和牛、大和肉鶏、ヤマトポーク、大和なでしこ卵)の販売促進(18)

「県産材の安定供給と利用促進」写真④

- 奈良型作業道等の重点整備による木材生産の拡大(241)
- 県産木製品の販路開拓(3)
- 「森林の適切な保全と活用」
- 立入利用や眺望活用などの森林とのふれあい推進(5)
- 全国育樹祭の開催(261)



④県産材を使った家具



③大和野菜



②ジョブカフェでの相談



①なら瑠璃絵

VISION

(単位:百万円)

「健康長寿県・奈良」の実現、「いつこやす奈良」の創造、中南和・東部地域の振興を目指します。

●健康への推進

【みんなで取り組む健康への推進】

総合ポータルサイトの構築による健康長寿情報の提供(11)

たばこ・食生活・生活習慣についての知識普及による子どもの健康づくり推進(21)

【健康診査受診・生活習慣病対策・心ころの健康への推進】

公費負担による子宮頸がん予防ワクチン等接種の実施(1219)

専門医と連携したうつ病医療支援体制の強化等(11)

【県民スポーツの振興】写真⑤

橿原公苑ジョギングコース機能整備、陸上競技場一般開放(59)

奈良マラソン2011開催(76)

●医療の充実

【高度医療の確保・充実】写真⑥

県立奈良病院建替整備の調査(20)

県立医科大学附属病院(仮称)中央手術棟の整備(871)

【救急医療体制等の構築】

救急相談窓口「奈良県救急安心センター」(#7119)の運営(96)

救急医療管制システム等の整備、救急搬送・受入実施基準の運用(100)

【医師・看護師の確保】

県立医科大学での地域医療マインドを持つ医師の養成等(53)

●福祉の充実

【障害者支援の充実】

県営住宅を活用した障害者グループホーム整備(20)

【高齢者支援の充実】

地域での見守り機能を併せ持つ高齢者の居場所づくりの整備(403)

小規模介護施設の新増築支援等(2285)

【児童虐待の防止強化】写真⑦

児童虐待防止特別対策の展開(180)

●学びの支援

【家庭・地域・学校の協働による教育の充実】

夏休みノーテレビノーゲームムーブの推進(1)

不登校児童生徒徒への適切な対応を図るためのガイドライン策定(8)

【ライフステージに応じた学びの支援】

未来のトップアーティストを目指す人材の育成支援(9)

●安全・安心の確保

【災害に強い地域への】

防災資機材の購入支援による自主防災組織の組織化促進(10)

【犯罪および交通事故抑止対策の推進】

防犯リーダーによるパトロール強化、自主防犯ボランティア団体との連携強化(103)

(仮称)奈良県暴力団排除条例の制定

●景観・環境の保全、いつこやす奈良への美しく風格のある

【美しく風格のある

まちなみ景観の保全・創造】写真⑧

(仮称)やまと花ごよみ2011開催(58)

【きれいついつこやす生活環境の創造】

吉野川生活排水対策の強化(9)

CO2削減、地球温暖化防止の取り組みの発信(13)

●中南和・東部地域の振興

【中南和・東部地域の振興方策の推進】

南部振興計画の推進等(24)

【地域資源を活用した観光・交流・定住の促進】

「南部振興監」を配置し、「南部振興課」を設置

中南和の観光魅力の創出(15)



⑧ 橿原市今井町のまちなみ



⑦ オレンジリボンキャンペーン



⑥ 県立医大(仮称)中央手術棟(完成予想図)



⑤ 奈良マラソン2010

Q 「住宅エコポイントならプラス」
とはどのような制度ですか？

A 国の住宅エコポイント制度を使った住宅の新築やリフォームで、県内事業者*1の施工によるものに対し、県内の提携店舗で使える「プレミアム商品券」で補助する制度です。



補助の対象となるのは、工事が完了が今年12月までの①県産材を使った新築木造住宅（構造材については5㎡以上、内装材については10㎡以上使用すること）②景観に配慮した*2屋根・外壁の改修③木造住宅の耐震改修④内装材に県産板材を使ったリフォーム⑤その他一般リフォーム工事（工事費50万円以上）です。いずれも国の住宅エコポイント制度を利用し、県内事業者が施工した住宅に限りです。

補助はプレミアム商品券（10月と来年2月に発行予定）で行い、補助額は、新築工事①については最大30万円（34万5000円分の商品券で補助）、リフォーム②③⑤についてはそれぞれ最大10万円（11万5000円分の商品券で補助）です。詳しくは左記まで。

*1 県内に事業所を有する事業者

*2 奈良県景観計画に定める色彩基準を満たしている等

問 県住宅課 ☎0742・27・7540

FAX 0742・27・22001

URL www.pref.nara.jp/dd_aspx_menuid-17989.htm

県政 Q&A

県民の方からいただいたご意見やご質問と、県からお答えした内容を紹介します。



Q 高齢者が地域のいろんな人と集える場所を作りたいと思っておりますが、何か公的な支援はありますか？

A 4月から市町村を通じて「地域の居場所」づくりを実施し、居場所の整備や取り組み等の費用を補助します。

地域の実情に合わせた創意工夫による事業が可能で、世帯を超えて、いつでも、誰でも、気軽に集える「地域の居場所」づくりを応援します。

〔居場所整備に対する補助〕

（施設整備と備品購入を合わせて上限135万円）

小学校区に一か所程度、集会施設・空き店舗など交流の拠点となる施設について、フローリングへの改修、キッチンの整備、バリアフリー化などに補助します。また、映像音響機器、調理器具など必要な備品の費用も補助します。

〔居場所づくりの取り組みに対する補助〕

（市町村の小学校区数に応じ、上限70～400万円）

サロン活動の人材養成、食事会、音楽会や健康体操の実施、軽スポーツ大会や季節に応じたイベントの開催、見守りマップの作成・印刷など、交流を推進する取り組みに補助します。

アイデアを出し合って、温もりのある「地域の居場所」づくりに取り組んでみませんか。

問 県長寿社会課

☎ 0742・27・8534

FAX 0742・27・3075



その他のご質問・ご相談については **県民相談室** まで

相談ならダイヤル 「どこに相談、問い合わせをしたらいいかわからない」といった場合はこちらにご連絡を!!

☎0742・27・1100

URL www.pref.nara.jp/dd_aspx_menuid-21258.htm

〒630-8501 奈良市登大路町30 FAX 0742・22・8653 E-MAIL koho@office.pref.nara.lg.jp

ホームページ「県政の窓」からは県政へのご意見・ご提案を募集しています

URL www.pref.nara.jp/kensei/f_input.htm

県政の窓フォーム



「関西広域連合」に対する 奈良県の考え方

関西広域連合は、新しい会社をつくるようなもの。
慎重に検討すべきです。



- 広域連合では、ものごとを決める時、全知事の合意が原則です。大規模災害の時などでも、即断ができません。また、広域連合が事故を起こした場合の責任が不明確です。
- 広域連合議会の議席は、各府県平等であるべきです。大阪府5議席、奈良県2議席となるのは問題です。
- 広域連合は大きな行政組織です。仕事はしなくても、経費だけはかかります。(総務関係費だけで1億6千万円)
- 関西の広域的な仕事は、このような行政組織を作らなくても、各府県の業務の「連携」で十分やっていけます。

県民の皆さまの生活に密接に関係するものは、県が市町村や隣県と協力してやるほうが、サービスが行き届いたものになります。

- ドクターヘリは、これまでどおり、和歌山県・大阪府と連携して県民が利用できます。余計な組織の負担がありません。
- 観光振興について、奈良の味を出すには、平城遷都1300年祭のように、県独自の試みのほうが効果的です。記紀・万葉のテーマでの観光振興は、関係が深い県と協力してやっていきます。
- 大規模災害が発生した場合は、これまで構築した府県の相互応援体制の活用で十分対応できます。広域連合は、独自の応援勢力がなく、決断に時間がかかる心配があります。
- 奈良県が広域連合と連携して広域的事業を進めることも、もちろん可能です。



国の出先機関の広域連合への“まるごと”移管も問題です。

- 権限と責任の地方移譲は必要ですが、地方に必要な余計な人員も国から押しつけられる可能性があります。
- 奈良県に関する国の権限を広域連合に移して、奈良県の行政を奈良県の参加しない広域連合が行うことは、地方自治の原則に反します。



奈良県の歴史を振り返ると…

明治時代、堺県、大阪府に合併されたとき、道路整備などの公共事業、災害復旧などが放っておかれ、奈良の衰退を招きました。



詳しくお知りになりたい方は…

◆奈良県ホームページに詳しく掲載しています

🌐 www.pref.nara.jp/dd_aspx_menuid-12228.htm

◆県政情報番組「奈良！そこが知りたい」“県が関西広域連合参加を見合わせた理由”(1/15 奈良テレビで放送)もインターネットで動画配信しています

🌐 www.pref.nara.jp/dd_aspx_menuid-22655.htm

◆なら県政出前トークでは、「関西広域連合について」でお申し込みいただければ説明に伺います

🌐 www.pref.nara.jp/dd_aspx_menuid-4251.htm

☎ 県政策推進課 ☎ 0742・27・8306 📠 0742・22・8012

奈良県政策推進課

検索

より快適な移動を! 「奈良県交通基本戦略」を策定

県では、県民の皆さんが、通勤・通学、買物、通院などの日常生活において、また、奈良を観光で訪れる方が、県内をより快適に移動できる環境を整備するための指針を策定しました。この指針により今後も、誰もが安心して暮らせ、奈良の魅力を一層高める交通環境をさらに充実させます。

主な取り組み

① 県民の日常生活では…

(現状) バス利用者の減少による路線の休廃止や便が減少している。



- 過疎地域等における生活交通の確保
県立五條病院通院バスの運行実施(P.19)をはじめ、バス乗り継ぎ拠点整備等を進めています。
- 市町村のコミュニティバス(※1)等への支援
地域公共交通を確保するため、今年度からコミュニティバス等の運行促進をさらに支援します。

【バス交通等の連携イメージ】



(※1) 自治体が運営主体となり、一定の地域内をその地域の交通需要にあわせて運行するバス。
(※2) 利用者の事前予約に応じて、その都度、運行経路や時刻表を設定して運行するタクシー。 } 詳しくは、お住まいの市町村まで。

② 奈良を訪れる観光では…

北部地域

(現状) 観光シーズンを中心に来訪者の自動車交通が集中するため慢性的な交通渋滞が発生している。



- 公共交通機関の利用促進
・パーク&バスライド(※3)駐車場の設置やシャトルバスを運行実施するなど、移動の円滑性を向上させています。
・今年度より、マイカーから公共交通への転換を促すため、周遊バスの運行や乗り継ぎの円滑化を進めます。

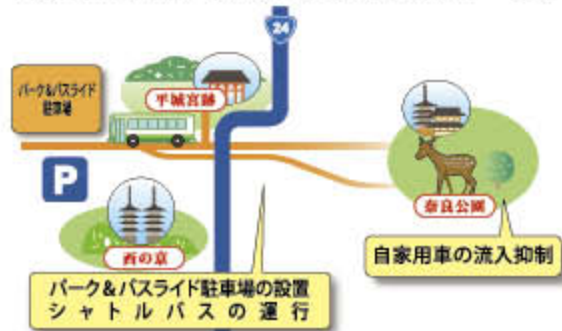
中南和・東部地域

(現状) 鉄道網の空白地帯が多く、移動手段として自動車利用が中心になっている。



- 自動車による周遊観光の促進
・「道の駅」等の連携による情報ネットワークを構築しています。
・ドライバーに向けた観光情報を引き続き拡充していきます。

【奈良中心市街地での交通対策イメージ】



【自動車による周遊観光の促進イメージ】



(※3) 郊外の専用駐車場等でバスに乗りかえて目的地まで移動する方式。

助かる命を消さないために

～救急搬送ルールを策定し、運用を開始しました～

迅速・適切な救急搬送を行えるように、県は奈良県救急搬送及び医療連携協議会を立ち上げ、「奈良県傷病者の搬送・受入れの実施に関する基準」(以下、「救急搬送ルール」)を策定し、1月31日から運用を開始しました。

目的

消防機関と医療機関の連携体制を強化することによって、傷病者の状況に応じた適切な対応ができる病院への速やかな搬送を目指します。

ルール運用の流れ



背景

数年前、重症患者の救急搬送について、県内の医療機関では受け入れができず、搬送先の病院で死亡するという痛ましい事案が発生しました。また消防庁の平成21年調査によると、奈良県の救急搬送に要する平均所要時間は全国ワースト5位であるなど、消防機関と医療機関との連携が十分機能していない状況でした。

救急搬送ルールの概要

- 1 救急隊が、傷病者の症状を適切に観察し、対応可能な医療機関を選定する際のルール
(そのため、必ずしも最寄りの医療機関へ搬送されるとは限りません)
- 2 搬送先の候補となる医療機関のリストをあらかじめ県が作成し、毎日消防機関へ情報提供
- 3 消防機関が、傷病者の状況を医療機関に伝える際のルール

医療の現場から

奈良県救急搬送及び医療連携協議会会長の奥地一夫さん(県立医科大学附属病院高度救命救急センター長)



救急搬送ルールが策定される前は、現場の救急隊が自分の経験などを頼りに、傷病者の状況を判断したり、受入病院を探したりしていました。今後は、救急隊はこのルールを用いて、患者さんの重症度や緊急度を正確かつ迅速に判断し、適切な病院選定をすることができます。

しかし、救急搬送の受け入れを改善するには、救急車の適正利用など県民の皆さんのご協力も必要です。最近、軽傷にもかかわらず救急車を利用される方が増えてきており、急を要する重症者の対応に支障が生じています。救急車を呼ぶべきか迷ったら、奈良県救急安心センター(#7119)や、小児救急電話相談(#8000)に一度電話するよう、よろしくお願いします。

☎ 県消防救急課 ☎0742・27・8423 ☎ 0742・27・0090
 県地域医療連携課 ☎0742・27・8935 ☎ 0742・22・2725

奈良印良品

～キラリと光る 人・もの・知恵～

VOL.16

ならで活躍する人、ならから始まるもの、優れた技術や知恵を紹介しします。

県内第1号のE.M.L.を囲んで。製造第1係の皆さん。

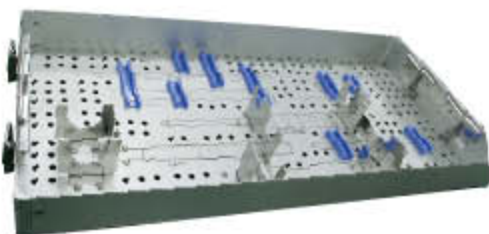


昨年12月に新本社工場を奈良に移転されたんですね。

生産効率をあげるため、東大阪市にあった本社や営業所、3工場の機能を集約し、移転しました。

一貫生産体制を整えたことで、製品の移動にかかる時間と経費のロスがなくなり、物流がよくなりました。また、従業員のシフトが組みやすくなり、仕事のノウハウも実務を通して伝えやすくなったことで、生産能力もあがると思います。

医療用機器メーカーが生駒市内に生産拠点を集約！
使いやすいさを求めて、モノづくりの知恵と技術で医療の現場をサポート！



▲底面に手術器具の形を描くなど、器具を手順よく取り出す工夫がされている滅菌ケース。

御社では何を作っているのですか？
長年培った板金加工の技



▲内視鏡モニターなどを収載する医療用モニターカート。

術を生かし、医療用機器を作っています。複雑化している医療用電気機器や画像処理装置をすっきり収納できる医療用モニターカート、外科用手術器具、その器具のスムーズな術前準備を可能にする滅菌ケースなどがあります。注文があった製品を単に作るだけでなく、従業員が手術の手順を学び、医師や看護師さんの使いやすいさを第一にご相談に応じて自社の企画を提案していきます。

新工場では設備も充実されていますね。

材料自動供給装置が備わったレーザーと高速プレス的大型複合加工機（E.M.L.）を県内で初めて導入しました。自動化することで、生産コストの削減を目指しています。また、新たにクリーンルームを備え、医療用機器の生産に

適した環境を整えていきたいと思っています。

新入社員を直撃!!
入社された感想は？

自分の作ったものが形として残る仕事に就きたくて、生駒へ移転時に入社しました。経験がなくても先輩から丁寧に教えてもらえるので、安心して仕事ができる環境です。

株式会社フジフレックス

〒生駒市北田原町1067125
TEL 0743・722・0888
TEL 0743・722・3988
www.fuji-flex.co.jp/

昭和48年、富士鉄工株式会社として設立。現社長が就任後、お客様の要望に柔軟（フレキシブル）に対応したいという気持ちから、平成12年「フジフレックス」と社名変更。さまざまなニーズに対応できるよう最新鋭の加工設備とハンドメイドの技で、高品質な製品を実現化する。

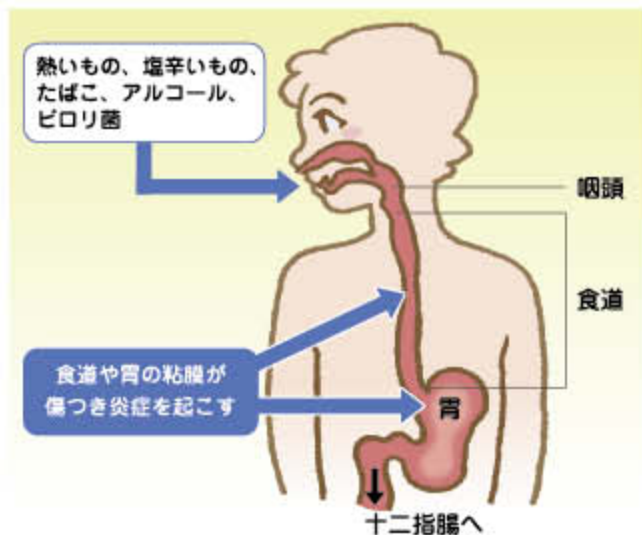
「自社ならではの提案を常に出していきたい」と語る代表取締役社長の大居義生さん。



技術管理室生産管理グループ係長の久田隆史さん。



知って防ごう胃がん・食道がん



刺激が続いたり、炎症の段階で対処しないとがんになることがある

初期症状

胃がんも食道がんも初期には自覚症状は、ほとんどありません。でも、進行すると…

胃がん

- ・チクチクした胃の痛み
- ・むかつき
- ・胸やけ
- ・吐き気
- ・おう吐
- ・もたれ
- ・食欲がわからない など
- ・健診で貧血を指摘されて発見されることもあります。

食道がん

- ・食道がしみる感じ
- ・食物がのどにつかえる感じ
- ・体重が減る
- ・胸や背中への痛み
- ・咳が出る
- ・声がかすれる など

歌手の桑田佳祐さんや指揮者の小澤征爾さんは、自覚症状がなく、内視鏡検査や定期検診で発見されました。

進行度と5年生存率は？

	胃がん	食道がん
I期 (早期がん)	99.1%	78.1%
II期	72.6%	43.2%
III期	45.9%	24.5%
IV期 (進行がん)	7.2%	7.9%

早く発見するほど5年生存率も高くなりますが、肝臓や肺など、他の臓器に転移している状態で発見された場合の5年生存率は10%以下になってしまいます。

(全国がん(成人病)センター協議会の公表データより)

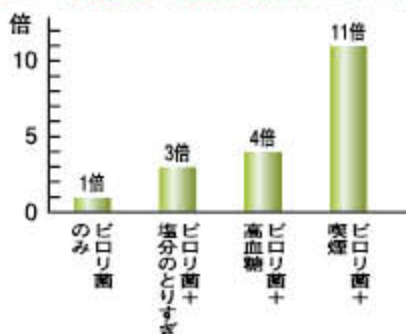
原因はどんなこと？

胃がん

ピロリ菌の感染が、発ガンリスクを高めています。感染者は全国に6,000万人といわれていますが、ピロリ菌に感染している人が全て胃がんになるわけではありません。

しかも、ピロリ菌感染だけではなく、他の要因も加わることで胃がんになる率が高くなります。

喫煙・ピロリ菌感染の有無と胃がんのリスク



食道がん

喫煙とアルコール、熱い食べ物などが大きな発ガン要因であることがわかっています。

ビールをコップ1杯飲んで顔が赤くなる人は、要注意!!

さらに、毎日3合(日本酒換算)飲むとリスクが77倍にも跳ね上がります!!!

どうすれば早期発見・予防ができるの？

- 40歳以上になれば、年1回はがん検診を必ず受けて早期発見につとめましょう
(検診の受け方については、お住まいの市町村またはお勤め先の健康管理部門にお問い合わせください)
- 喫煙・多量の飲酒・熱いものを飲んだり食べたりする等の生活習慣は見直しましょう
- 糖尿病の方は、治療によりきちんと血糖をコントロールしましょう
- ピロリ菌に感染していることが分かった場合は、除菌しましょう(2種類の抗生物質と胃酸の分泌を抑える薬を7日間内服します)
- 少しでも体調不良を感じたら、迷わずレントゲン(バリウム検査)や内視鏡検査を受けましょう

一言アドバイス

胃がん・食道がんに詳しい山田眞一さん(奈良市開業医)にお話を伺いました。



どちらのがんも、早期発見が何より大切です。早い段階なら、内視鏡を入れて粘膜を切り取る治療法で済み、完治する確率も高いんですよ。この方法で治せれば、胃本体を切ったり傷口が残ったりしないので、患者さんの負担も少なく済みませう。

早期の段階では自覚症状がほとんどないため、検診を毎年受けるのが、最大の予防。「毎年誕生月に受ける」などと決めて、定期的に受診しましょう。



奈良国立博物館—奈良の仏教美術と中国・韓国とのゆかりを確かめる

皆さんは、法隆寺の百済観音像、興福寺の阿修羅像が奈良国立博物館に寄託・展示されていたことをご存知ですか？

奈良国立博物館は、仏教美術を中心とした文化財の収集・保管、研究、展示などを行っており、1895年(明治28年)に帝国奈良博物館として開館されて以来、奈良をはじめとする日本の美術史上著名な作品を守り続けてきました。百済観音像や阿修羅像は開館当初に展示されていたもので、現在はそれぞれの寺院に返還されていますが、ほかにも日本を代表する優れた作品を数多く所蔵しています。

昨年開館した施設内の「なら仏像館」では、飛鳥時代から鎌倉時代に至るまでの多くの優れた仏像が常時展示されています。国内の博物館では最も充実した仏像の展示となっています。ここでは、中国・韓国の仏像も展示されており、奈良の仏像とのゆかりを確かめることができます。

また、4月5日からは、東大寺大仏、正倉院宝物などに影響を与えた中国・河南省の至宝を一堂に集めた特別展「誕生!中国文明」が開催されます。

奈良国立博物館 特別展「誕生!中国文明」

開催期間 4月5日(火)～5月29日(日)
開館時間 9:30～17:00(ただし、4月29日以降の毎週金・土曜日は19:00まで)
 ※入館は閉館の30分前まで
観覧料金 (当日/個人)一般1,400円、高・大1,000円、小・中500円
休館日 毎週月曜日(ただし5月2日は開館)
問い合わせ先 ハローダイヤル 050-5542-8600

県国際観光課

☎ 0742・27・8553

FAX 0742・23・0620 [なら仏像館展示室](#)



【奈良国立博物館】
 近鉄奈良駅から東へ約800m。近鉄・JR奈良駅から市内循環バス外回り「氷室神社・国立博物館」下車すぐ。

ならの希少な生きもの

第7回

将来に引き継ぎたい奈良の自然

今回は、ヒメイノモトソウを紹介するよ。採取などが禁止されているので注意してね！見つけたら教えてくれると嬉しいな。



鹿博士

ヒメイノモトソウ (シダ植物イノモトソウ科・絶滅寸前種)

石灰岩地域には珍しい植物が見つかることが多いんだ。なぜかという、この地域は木が密に茂ることがないので、植物どうしの生存競争に弱い植物でも生き残ることができんだよ。ヒメイノモトソウもそんな植物の一つで、石灰岩の崖から垂れ下がる小さなシダの一種なんだ。自生地は、奈良県と三重県だけで個体数もきわめて少ない貴重な植物なんだよ。

写真のように葉(正確には羽片)が細長く、幅がとてまもなく2〜4mmしかないのが特徴だよ。

奈良県では川上村だけに分布しているんだけど、50年ほど前に道路の幅を広げる工事で自生地がほとんど失われてしまったんだ。さらなる開発や土砂崩壊などによって、残る自生地の環境を破壊しないよう、十分な注意が必要なんだよ。



大正11(1922)年に奈良県川上村で最初に採取され、昭和10(1935)年に命名された。学名「Pteris yamatensis」の「yamatensis」は「大和国産の」という意味。暖温帯域の石灰岩上に着生している。

県自然環境課

☎ 0742・27・8757 FAX 0742・22・7060

奈良の生きもの情報調査

検索

りゅうじょうじ しらふじ
瀧上寺と白藤



浄土真宗の寺。親鸞に帰依した聖空が承元2年(1208)に創立。建物は2度の被災後、江戸時代前期に再建。境内には樹齢300年ともいわれる紫と白の藤が、4月下旬〜5月中旬、藤棚を美しく飾り、甘い香りを漂わせる。



銚子の淵のガタロ

奈良県のほぼ中央、吉野郡下市町の善城に瀧上寺という古刹がある。白壁塀に門、本堂、鐘楼、書院などが建つ立派なお寺だ。お寺の前は、ゆるやかな棚田が続き、その向こうは低い丘陵が三方を囲んでいる。春の透明で暖かな光が溢れる、静かでのどかなところである。

お寺の西側を流れる秋野川。流れは吉野山の青根ヶ峰から北へ下り、下市で吉野川に合流する。

実は、この川の、瀧上寺前の道近くにある小橋からやや下ったあたり

が、なにやら神秘的な場所なのだ。さほど広くない川幅ながら、川床、堤に驚くほどの巨岩が累々と続き、その間を縫って川が右に左に曲がり、小さな滝となって逆巻くように勢いよく流れている。白い飛沫が泡立ち、ザアザアと岩を打つ水音が激しく響く。その上には、堤から伸びた幾本もの大樹が枝葉を大きく広げてその流れを覆い、昼間でも薄暗い。

昔、瀧上寺の本堂裏の銚子の淵(口とも言われる)に、一匹のガタロ(カッパのこと)が住んでいた。川へ遊びに来た子供たちの手足をもつて引きずり込んだり、吸い付いたりしていたずらをした。だから、付近ではこの淵には近づかないよう言われていた。

和尚さんは「こいつめ！」と言い、その手を握って離さなかった。すると、「私はこの裏に住むガタロです。もういたずらはしませんから、勘弁してください。その代わり、よく効く傷薬を教えます」と言ったので、和尚さんは手を放してやった。

明治のはじめころまで、瀧上寺で造り売られていた傷薬はこれだと言いつた。

そういえば、お寺の本堂裏の銚子の淵。いかにも、いたずら好きのガタロが住んでいそうな、そんな気になせられる不思議なところである。

銚子の淵(口)



瀧上寺の裏。兩岸から岩石が迫り、秋野川の水が銚子の口からこぼれるように流れ落ち、景勝をつくっている。

物語の場所を訪れよう

「銚子の淵」が近くにある瀧上寺へは…
 【電車の場合】近鉄吉野線下市駅より奈良交通バス「善城口」下車すぐ
 【車の場合】橿原市から国道169号線(大淀町経由)、国道309号線を天川方面へ



◎下市町情報システム課
 ☎0747・52・0001

マークの見方
 時 日時 所 場所
 申 申し込み
 問 問い合わせ
 電 ホームページ
 E メール

香芝市

笑顔と元気!! 住むならかしは
 市制施行20周年記念
香芝ウォーク2011
 と二上山を眺めながら旧跡を巡る

コースは、JR五位堂
 駅前広場→酒蔵見学→
 恵心僧都誕生の石碑→
 阿弥陀橋→阿日寺→狐
 井城山古墳→香芝市役
 所。距離5.5km。無料。
 当日受付。雨天決行
 (荒天中止)。



時 4月17日(日) 10時出発
 (受付9時30分~10時、解散12時30分)
 所 JR五位堂駅前広場集合
 向 香芝市商工農産課
 0745・76・2001(代)
 0745・78・3830

山添村

神野山つじまつり

見頃の5月中旬には、
 約8千本のつじが咲
 き乱れる神野山山頂。
 岩が川のように連なる
 「鍋倉溪」や羊とふれ
 あえる「めえめえ牧場」
 などハイキングコース
 にびったり。イベント会場では、山添
 村ならではの食事も!



時 5月3日(祝)・4日(祝) 10時~15時

所 フォレストパーク神野山
 (名阪国道神野口ICより車で5分)
 問 つじまつり実行委員会
 0743・87・0285
 0743・87・0548

平群町
 町制施行40周年記念
 第2回へぐり時代祭り

嶋左近や松永久秀をは
 じめとした平群にゆか
 りある歴史上の人物に
 よる時代行列を中心に、
 ステージイベントや道
 の駅うまいもの市、お
 祭りスクエアや歴史ウ
 オークなど子どもから大人まで楽しめ
 るイベントを開催。ぜひこの機会に、
 来て! 見て! 触れて!!



時 4月29日(祝) 9時30分~16時
 所 道の駅くまがしステージ周辺
 向 平群町経済建設課
 0745・45・1017
 0745・45・0211
www.town.heguri.nara.jp/

広陵町
 第30回靴下の市&
 地域特産品交流フェア

広陵町といえば「靴
 下」。直接消費者に
 安く販売し、広陵町
 の靴下の良さをわか
 ってもらうため実施
 する、活気あふれる
 楽しいイベントです。
 同時開催の地域特産



品交流フェアでは、県内外の市町村の
 特産品を販売。

時 4月23日(土)・24日(日)
 9時~15時30分

所 竹取公園みんなの広場(広陵町三吉)
 向 広陵町商工会

0745・55・3535
 0745・55・2614

天川村
 大峯山戸開式

修験道の聖地、大峯
 山山上ヶ岳山頂にあ
 る世界遺産・わが国
 最高所に建つ国重要
 文化財の「大峯山寺」
 で行われる戸開式。
 冬の閉じられてい
 た本堂が、行者や講
 の人たちにより開か
 れます。9月23日の戸閉めまで、多く
 の修験者で賑わいます。
 *宗教的な理由により、山上ヶ岳一帯は今なお
 女人禁制です。



時 5月3日(祝) 未明~
 所 大峰山寺(天川村洞川 大峯山山上ヶ岳)
 向 天川村総合案内所
 0747・63・0999
 0747・63・0888
www.vill.tenkawa.nara.jp/

十津川村
 石楠花まつり

世界中から集められた、約1万本のシ
 ヤクナゲが見頃を迎える頃に開催され、

毎年多くの写真愛
 好家や家族連れで
 賑わいます。日曜
 ・祝日には、もち
 まきやシヤクナゲ
 の植樹(有料)、特
 産品の販売などを
 実施。無料。



時 4月29日(祝)~5月5日(祝) 10時~15時
 所 21世紀の森・紀伊半島森林植物公園
 (十津川村小川地内)
 向 十津川村観光協会
 0746・63・0200
 0746・63・0202

川上村
 水源地の森ツアー

吉野川最上流
 の奥地に残さ
 れている原生
 林を「吉野川
 源流-水源地
 の森」として
 保全しています。その魅力にふれるガ
 イドツアー。大人4000円、小中高
 生2600円。先着20人。



時 4月24日(日) 9時30分~16時30分
 所 吉野川源流-水源地の森(川上村三之
 公)、集合解散は森と水の源流館
 申 電話かFAX、Eメールで住所・氏
 名・電話番号・参加人数を左記へ。
 問 森と水の源流館(川上村宮の平)
 0746・52・0888
 0746・52・0388
norimizu@gennyu.or.jp
www.gennyu.or.jp/

情報ファイル

マークの見方 申し込みの問い合わせ 日時・場所 ホームページ・Eメール

子どもも楽しめるイベント 電子申請 www.egov-nara.jp/e-kotonara/

※印のある問い合わせ先・所在地のないものは奈良県庁(〒630-8501奈良市登大路町30番地)です。

FAX番号の記載がない場合は、県広報広聴課 FAX0742・22・6904で取り次ぎます。

試験案内

平成23年奈良県保育士試験

筆記試験 8月6日(土)～7日(日)
 実技試験 10月9日(日)

試験の手引きの請求は、郵送のみで受付。「手引き請求」と朱書した往信用封筒に、請求者の住所・氏名を明記し200円切手を貼付した返信用封筒(角2サイズ)を同封し左記へ。

① 郵送で必要書類を4/1～5/11に左記へ。
 ② 保育士試験事務センター
 〒718-536 東京都豊島区高田3-19-10
 ☎0120・4194・82

危険物取扱者試験

試験日 5月22日(日)
 試験場所 天理教おやさとやかた(天理市)
 試験区分 全類

試験案内は各消防本部、県消防救急課、または左記で配布。

① 郵送か持参で4/4～11(消印有効)に左記へ。窓口受付は平日9時～16時。
 ② (財)消防試験研究センター奈良県支部
 〒630-8301 奈良市高畑町菩提1-116-6
 なら土連会館3階 ☎0742・27・5119

平成23年度技能検定

実技試験 6月6日(月)～9月11日(日)
 学科試験 7月24日(日)・8月21日(日)
 ・28日(日)・31日(水)・9月4日(日)

合格者に「技能士」の資格が与えられる国家検定。受験資格は、検定職種に関して実務経験を有する人(詳しくは左記まで)。

① 郵送か持参で4/11～20に左記へ。窓口受付は平日9時～17時。
 ② 奈良県職業能力開発協会
 〒630-8213 奈良市登大路町38-1
 ☎0742・24・4127

募集

県民Webアンケート会員

奈良県が実施する事業をより良く進めていくため、インターネットを使って、アンケートを行います。県内在住の18歳以上のうち、日本語でメールの送受信を行うことができる人。アンケート回答者の中から抽選で粗品を進呈。

アンケート実施期間・回数 8月～来年1月の間で計10回程度。
 ① 左記ホームページから。6/30締切。
 ② 県広報広聴課 ※
 ☎0742・27・8327
www.pref.nara.jp/od_aspx_menuid-13049.htm

県立ジュニアオーケストラ楽団員

トップアーティストの育成をめざしたジュニア・オーケストラの楽団員を募集。一流の音楽家の直接指導でスキルアップを図りませんか。講師は梅沢和人さん(前大阪フィルハーモニー交響楽団コンサートマスター、桐朋学園非常勤講師)。

県文化会館で月3～4回の指導。オーディションあり。弦楽演奏経験のある小・中・高校生。対象楽器はバイオリン、チェロ、ヴィオラ、コントラバス。

① 郵送か持参で所定の応募用紙を左記へ。5/9必着。
 ② 県文化・教育課 ※ ☎0742・27・8478



新たな文化活動チャレンジ補助金

県内で文化芸術活動などを行う団体が次のいずれかの要素を取り入れて新たに取り組み魅力的な文化事業を支援。

- ① 次世代の育成
- ② 県民参加を促す顕著な工夫
- ③ 活動のレベルアップ
- ④ 地域間、世代間の交流や異文化交流

補助金額は対象経費から入場料等収入を除いた額の2分の1(上限50万円)。募集要項は左記または県文化会館、県橿原文化会館等で配布。ホームページからも入手可。

① 郵送か持参で必要書類を左記へ。5/10(17時)必着。
 ② 県文化・教育課 ※ ☎0742・27・8478
www.pref.nara.jp/od_aspx_menuid-16a2.htm

先駆的な地域貢献活動を支援

奈良県地域貢献活動助成金

県内に事務所を有し、県内で1年以上活動するNPO・ボランティア団体、一般社団

・財団法人、自治会などの団体(法人格の有無は不問)が行う地域課題を解決するための先駆的な事業を助成。助成金額は事業経費の2分の1(上限50万円)。助成対象期間は4月1日から来年2月末日まで。

募集要項は左記ホームページから入手可。
 ① 郵送か持参で必要書類を左記へ。5/10必着。
 ② 県協働推進課 ※ ☎0742・27・8715
www.nvn.pref.nara.jp/

県立橿原公苑スポーツ教室(前期)参加者

4月～7月
 健康トレーニング(A・B・C)、さわやかスポーツ(A・B)、親子体操(A・B)の7講座を開催。18歳以上の人(親子体操は平成19年4月2日～平成21年4月1日生まれの幼児と保護者)。

① 申込期間は4/4～11。詳しくは募集要項、左記ホームページに記載。
 ② 県立橿原公苑第一体育館
 ☎0744・22・6000
www.pref.nara.jp/od_aspx_menuid-10392.htm

奈良の景観創造事業(川の彩り花つつみ事業)地域の皆様で河川を花で彩り、きれいなまちにしませんか

県管理の一級河川に花を植栽し、憩いと潤いのある川づくり、まちづくりをしませんか。河川に花を植え、育てていただける地域の自治会等団体を募集。花苗等の購入費や活動費等の支援をします。詳しくは左記まで。

① 県河川課 ※ ☎0742・27・7504
 または県各土木事務所河川管理担当課



献血運動啓発ポスター

「献血（かな可）の語句・標語等を入れたポスターを募集（未発表に限る・けんけつちゃん等のキャラクターの使用は不可）。県内在住・在学・在勤の人。

応募規格Ⅱ四つ切り画用紙（38・2cm×54・1cm）。パソコン作品はB4サイズ以上B2サイズ以下。



福原市立福原中2年 石本仁美さん

特選・入選・佳作若干数。参加賞あり。入賞者は、氏名・学校名・学年を報道機関と奈良県ホームページに公表。応募作品は、返却しません。ポスターの裏面に、郵便番号・住所・氏名（ふりがな）・電話番号・性別・年齢（児童・生徒は学校名・学年）を記入。

●郵送か持参で左記へ。6/13必着。
●県業務課※ ☎0742・27・8664

人権啓発ポスター・標語作品

7月の「差別をなくす強調月間」に先立ち、県内在住・在学・在勤の小中学生以上を対象に、ポスター・標語を募集。40点程度の優秀作品を選考。応募者全員に記念品進呈。

●ポスターⅡ四つ切り画用紙で画材は自由。
●標語Ⅱ応募用紙指定なし。1人10作品まで。
●ポスター裏または標語に住所・氏名（ふりがな）・電話番号（学生は学校名・学年も）を記入。

●小・中学生、高校生は学校へ。締切日は各学校で確認を。その他の応募者は、郵送か持参で5/13までに左記へ。標語の応募はFAX、Eメールでも受付。

●県人権施策課※ ☎0742・27・8719
☎0742・27・8721

通信・通学講座受講を支援します！

40歳未満の非正規労働者または無職の人が、「教育訓練給付制度」指定講座（通信・通学・eラーニング）を受講修了した場合、受講費用の3分の2を補助（限度額10万円）。

●受講期間は来年3月31日まで。先着20人。申込資格は、40歳未満の県内在住者で、正規雇用での就職を希望し、ハローワークに求職登録している人（教育訓練給付制度の給付対象者や学生を除く）。講座受講前に申込が必要。対象講座は厚生労働省ホームページ（www.mhlw.go.jp/kyuin/kyoku/）に記載。詳しくは左記まで。

●県雇用労政課※ ☎0742・27・8834

公の施設指定管理者選定審査委員会

国際奈良学セミナーハウス等7施設の管理運営を県に代わって行う指定管理者の選定審査を行う審査会の委員を募集。県内在住の満18歳以上で、審査会に出席可能な人（県が設置する審議会の委員、公務員は除く）2人。任期は今年7月から来年3月。審査会は、期間中3回程度、平日昼間に開催予定。選考方法は作文「民間事業者による公の施設の管理運営に期待すること」（800字以内）。

●郵送かFAX、Eメールで4/1～5/2に所定の申込様式と作文を左記へ。

●県行政経営課※ ☎0742・27・8357
☎0742・27・3470

●gyosei@office.pref.nara.jp
www.pref.nara.jp/dd_aspx_menuid-4883.htm

高等学校等奨学金

親権者等が県内に住所を有し、経済的な理由から奨学金を必要とする高校生に、無利子で奨学金を貸し付けます。貸付には所得制限等の条件があります。

●貸付例（自宅通学・国公立18000円/月、私立30000円/月。自宅外通学・国公立23000円/月、私立35000円/月など）

●在籍している学校で4月下旬頃まで受付。詳しくは左記まで。

●在籍している高等学校の奨学金窓口または県学校支援課※ ☎0742・27・9859
●www.pref.nara.jp/dd_aspx_menuid-12733.htm

奈良県医師確保研修資金の貸与者

県内のへき地の医療機関または医師の確保が困難な診療科や救命救急センターでの勤務を希望する医学生や研修医に、修学研修資金を貸与。5人（予定）。県が指定した診療科等で一定期間医師としての業務に従事した場合、資金の返還を免除。申請書は左記ホームページで入手可。

●郵送か持参で4/1～30（予定）に申請書を左記へ。

●県医師・看護師確保対策室※ ☎0742・27・8644

●www.pref.nara.jp/sikangosi/naradr/intern_doctor/training_fee.html

県営住宅の入居者（一般・福祉向け）受付期間

●4/28～5/16郵送必着
●申込案内は4/28から各市町村住宅担当課、県住宅課で配布。

●売問・種田団地（こいて）
●近鉄住宅管理ソリューション☎0743・70・8-88

●www.pref.nara.jp/dd_aspx_menuid-3664.htm

●www.pref.nara.jp/dd_aspx_menuid-3664.htm

〈天理・橿原・坊城・纏向団地について〉
（株）東急コミュニティー関西事業部奈良県営住宅サービスセンター☎0744・21・0109
〈前述以外の団地について〉
県営住宅管理事務所☎0742・22・5321

お知らせ

5月4日は「みどりの日」
緑があなたの支援を待っています



どんぐりくん

今年「国際森林年」として、世界中でさまざまな緑化活動に取り組んでいます。県では「みどりの月間」として4月15日～5月14日の間、「緑の募金」や「緑化推進PR展」を行っています。4月23日には、近鉄奈良駅前において街頭募金を行う予定です。緑の募金にご協力をお願いします。

●（財）奈良県緑化推進協会
☎0742・24・0200

県立学校体育施設を開放しています

グラウンド・テニスコート・体育館などの体育施設を開放します。各開放校で利用方法を確認のうえ、次の手続きをしてください。

①登録。通年ですが、使用申請までに登録を済ませてください。

②使用申請。前期分（5月～10月）は4/1～30、後期分（11月～3月）は9/1～30（いずれも土・日・祝日除く）の間に、使用許可申請書を学校に提出。詳しくは左記ホームページまで。

●県保健体育課※ ☎0742・27・9861
●www.pref.nara.jp/dd_aspx_menuid-3664.htm

●www.pref.nara.jp/dd_aspx_menuid-3664.htm

**広域通院ライン(十津川・五條病院)に
せんとくんバス登場!**

十津川温泉から県立五條病院玄関口・五條駅を経由して五條バスセンターに向かう「広域通院ライン」に、3月31日、せんとくんのラッピングが施された「広域通院コミュニティバス」が導入されました! 運行日は、月曜日から金曜日(祝日、年末年始を除く)の1日1往復。ノンステップバスで、ゆったりとした乗りこちのよい座席を使用。乗車運賃は、路線バスと同額です。AEDも搭載され、使用訓練を受けた運転手により運行されます。詳しくは、左記ホームページまで。



① 県道道路・交通環境課※
☎0742・27・8103
www.pref.nara.jp/od.aspx_menuid-17534.htm

宝くじの購入は、県内の売り場で!



奈良学セミナー

「吉野山の桜」日本一の桜と修験道

時 4月15日(金) 13時30分〜15時

総本山金峯山寺 東南院住職の五條良知さんによる吉野山の桜の紹介も交えた講話。事前申込必要。50人。受講料1000円。

① 電話かFAX、Eメールで講座名・住所

・氏名(ふりがな)・電話番号を前日までに左記へ。

① 所 国際奈良学セミナーハウス(奈良市)

☎0742・23・5821

☎0742・23・5836

② info@nara-nanabi.com

www.nara-nanabi.com/

看護職「復職支援研修Ⅱ」

① 訪問看護の実際

時 4月19日(火) 11時〜16時30分

② フィジカルアセスメントⅠ

時 5月27日(金) 9時30分〜16時30分

③ 緩和ケア

時 8月3日(水) 9時30分〜16時30分

④ 所 奈良県看護研修センター(橿原市)

看護職の再就職を応援します! 未就業の保健師・助産師・看護師・准看護師対象。各日10人。受講料は各研修2000円。

⑤ ① 電話で4/15までに左記へ。

② ① (社)奈良県看護協会ナースセンター事業部

☎0744・25・4031

若者対象 就職に役立つセミナー

① 仕事の探し方

時 4月8日(金) 13時30分〜16時30分

② 実践に役立つ! 面接トレーニング

時 4月15日(金) 13時30分〜16時30分

③ 所 エルトピア奈良(奈良市)

少人数制で実践的に学ぶ。おおむね35歳未満の人(30代後半半不特定就労者を含む)。各日10人程度。無料。

④ ① 電話かFAXで希望日・住所・氏名・電話番号・年齢を各回前日までに左記へ。

⑤ FAXで申込の場合は、受付後連絡あり。

⑥ ① 同 ならじョブカフェ

☎0742・23・5730

☎0742・23・5757
www.pref.nara.jp/od.aspx_menuid-21032.htm

**「お茶摘みから茶作りまで
本格手揉み茶作り」講座**

時 5月3日(祝)・8日(日)

9時30分〜16時30分(各日同内容、雨天決行)

自ら手摘みした一番茶新芽で、伝統的な手揉みに近い技法によるお茶作り。全工程約6時間。出来上がりの茶は1組あたり40g程度持ち帰り可。

① 各日15組(1組1〜5人まで)。

② 昼食持参。抽選。無

③ 料。

④ ① 往復ハガキで希

② 望日(いずれの日

③ でも可能ならばそ

④ の旨明記)・住所

⑤ ・希望人数・氏名(ふりがな)・電話番号を

⑥ 左記へ。4/1〜21(消印有効)。

⑦ ① 所 奈良県茶業振興センター

⑧ 〒6302166 奈良市矢田原町乙470-1

⑨ ☎0742・81・0019



**就活実践! 2日間集中セミナー+個別
面談対策! 面接を突破したいあなたに!**

時 基礎編…4月25日(月) 14時〜16時

② 応用編…4月26日(火) 14時〜16時

③ ① 所 エルトピア奈良(奈良市)

④ ① 面接セミナーと個別フォロー(応募書類の

⑤ 作成や求人へのピックアップなど)で就職決

⑥ 定までをバックアップ。おおむね35歳未満

⑦ で早期就職を希望され、面接突破に強い意

⑧ 欲のある人。2日間とも受講可能な人。両

⑨ 日ともスーツ着用での参加。先着6人。無

⑩ 料。

⑪ ① 電話かFAXで住所・氏名・電話番号・

⑫ 年齢を左記へ。FAXで申込の場合は、受

⑬ 付後連絡あり。

⑭ ① 同 ならじョブカフェ

⑮ ☎0742・23・5730

⑯ ☎0742・23・5757

⑰ ① www.pref.nara.jp/od.aspx_menuid-21032.htm

**千年たつたら、古典になる
「平成万葉・千人一首」好評発売中!**

2000年から10年の歳月を通して広く募集し、千年先にも読み継がれることを目指して編さんした、平成版万葉集。国内外から寄せられた、6万4千を超える応募作から選定した千人1000作品(短歌・俳句・川柳・自由詩)を掲載。1冊1500円。全国の書店、万葉文化館ミュージアムショップにて発売中!

① ① 同 県立万葉文化館(明日香村飛鳥10) ☎0744・54・1850



園芸講座「夏野菜の育て方」

時 4月25日(月)・27日(水)・30日(土)

13時30分～15時30分(各日同内容)

初心者向け菜園づくりの講座。各日80人。抽選。資料代400円。

往復ハガキで講座名・希望日・住所・氏名(ふりがな)・電話番号を左記へ。ハガキ1枚で1人。4/4～12(消印有効)。

所 奈良県農業大学校

〒6330046 桜井市池之内130-1

☎0744・43・1551

☎www.pref.nara.jp/od.aspx_menuid-9072.htm

県民歴史講座

時 5月10日、6月7日、7月5日、8月2日、9月27日、10月18日、11月8日、12月6日(いずれも火曜【年間8回】)

所 5月、8月、12月は史料センターで実施(13時30分開始)。その他は現地研修(開始時刻は別途連絡)。

人権問題の歴史について史料を通じて学び、その背景を現地研修を通して確かめる。県内在住・在勤の人。50人。抽選。無料(ただし現地研修に必要な経費は自己負担)。

①ハガキかFAXで住所・氏名・電話番号を左記へ。4/20締切。

所 県立同和問題関係史料センター

〒6308133 奈良市大安寺1-23-1

☎0742・64・1488

☎0742・64・1499

環境県民フォーラムの環境講演会

時 4月19日(火) 14時30分～16時

所 県文化会館 2階集会室A・B(奈良市)

今後の市民活動が担う役割等について、実

例を交えて紹介。講師は近畿大学総合社会学部教授の久隆浩さん。30人。抽選。

①ハガキかFAX、Eメールで住所・氏名・電話番号・参加人数を左記へ。4/11締切。

所 奈良県環境県民フォーラム事務局(県環境政策課内)

☎0742・27・8732

☎0742・22・1668

☎kankyo@office.pref.nara.jp

☎www.eco.pref.nara.jp/

介護講座「介護保険制度の仕組み」

時 5月13日(金) 13時～16時

30人。抽選。資料代300円。

①ハガキかFAX、電話で住所・氏名・電話番号を左記へ。4/30締切。

所 奈良県介護実習・普及センター

〒6360345 田原本町多722

☎0744・32・8848

☎0744・34・2800

☎kaigo@soleil.ocn.ne.jp

県立野外活動センター

野外活動企画実践講座

時 4月23日(土)～24日(日)【1泊2日】

さまざまな野外活動を実施するための知識や理論を習得し、指導者としての実践力を養う。社会教育団体指導者・教職員および教職をめざす人を募集。30人。参加費2500円。

①FAXかEメール、電話で住所・氏名・年齢・電話番号・交通手段を左記へ。4/16締切。

所 県立野外活動センター(奈良市都祁)

☎0743・82・0508

☎0743・82・2026

☎yagai2040@yahoo.co.jp

☎www12.ocn.ne.jp/~center/

相談

不妊専門相談

不妊に関するさまざまな相談に専門の相談員が応じます。無料。祝日、12月28日～1月4日、医師会館休館日は休み。

●電話相談

日時・金曜 13時～16時

相談員・助産師

☎0744・22・0311

●面接相談(予約制)

電話相談の時間帯に右記電話番号で予約

日時・第2金曜 13時～16時

(4月から曜日変更になりました)

相談員・産婦人科医師(女性)

場所・奈良県医師会館(橿原市)

●県保健予防課

☎0742・27・8661

☎0742・27・8262

☎www.pref.nara.jp/od.aspx_menuid-4558.htm

妊娠なんでも110番(電話相談)

「あれ？妊娠かな？」「そのつもりはなかったけどもしかして・・・。これからどうしよう」など、妊娠について、一人で悩んだり、不安になったりすることがありませんか？ そんな時、お気軽にお電話ください。専門の助産師が相談や情報提供を行います。無料。4月8日から開始します。

●相談ダイヤル：0742・26・3110

●日時・金曜 16時～20時

●日時・日曜 13時～20時

土曜・日曜 13時～20時

(祝日、年末年始を除く)

●相談員・助産師

●県保健予防課

☎0742・27・8661

☎0742・27・8262

☎www.pref.nara.jp/od.aspx_menuid-4555.htm

福祉のお仕事夜間相談

時 第1・3月曜 17時～20時

福祉のお仕事なんでも相談、求職登録、体験キャンペーンの受付など。申込不要。

所 福(福)奈良県福祉人材センター(橿原市)

☎0744・29・0160

☎0744・29・6114

☎www.nara-shakyo.jp/

不動産無料相談会

時 4月16日(土) 10時～16時

所 県立図書館(奈良市)

時 4月17日(日) 10時～16時

所 県産業会館(大和高田市)

土地の有効活用、建築、贈与と相続、資産

税務、借地借家、売買・賃貸など不動産に

関する諸問題を解決するために、不動産コ

ンサルタント・税理士・司法書士等の専門

家がアドバイス。

所 NPO法人奈良県不動産コンサルティン

グ協会

☎0742・41・7443

☎0742・41・7413

女性センター無料相談窓口

①女性相談コーナー

時 火曜～金曜 9時30分～18時

土曜 9時30分～20時

日曜・祝日 9時30分～17時

女性が抱えるさまざまな悩みの相談に、

女性相談員・女性弁護士が応じます。弁

護士相談(週3回)は予約制。

専用電話 0742・22・1240

②働く女性相談コーナー

時 火・水・木・土曜 9時30分～17時

女性が働くこと、働き続けることに関する相談に、女性アドバイザーが応じます。

相談中の託児も可(要予約。有料)。面接は予約制。

専用電話：0742・27・2302

③男性のための相談窓口

時 土曜・13時30分～16時30分

第3金曜・17時～20時

面接は第3金曜(予約制)のみ。

仕事や人間関係の悩み、ストレスなどについてお気軽にご相談ください。

専用電話：0742・27・0304

④県女性センター ☎0742・27・2300

☎0742・22・6729

福祉サービスに関する苦情相談窓口

あなた一人でも悩んでいませんか？

⑤月曜～金曜(祝日・年末年始は除く)

9時～17時

「職員さんの対応(態度や言葉遣いなど)が乱暴だ」「サービス内容が聞いていた内容とちがう」「苦情を申し出たが改善してもらえず十分な説明もない」など。奈良県運営適正化委員会では、電話や手紙、FAX、Eメール、来所(要予約)による相談を受け付けています。無料。秘密厳守。

⑥奈良県運営適正化委員会(奈良県社会福祉協議会内)

〒6340081 橿原市大久保町320-11

☎0744・29・1212

☎urteki-soudan@nara-shakyo.jp



JET青年と矢田山アドベンチャー

時 4月16日(土) 9時30分～17時

⑦近鉄南生駒駅集合・近鉄萩の台駅解散
県内の公立学校で英語を教える外国青年たちと、自然豊かな矢田山で、約13kmを歩き



ながら交流しましょう。先着60人。参加決定は別途通知。小学生以下は要保護者同伴。無料。弁当・飲み物・ビニールシート持参。⑧FAXかEメールでイベント名・参加者全員の氏名(ふりがな)・年齢・住所・電話番号を左記へ。4/13締切。

⑨奈良県JET青年連絡協議会(県国際観光課内) ☎0742・27・8477

☎0742・23・0620

☎rad.nara@mahoroba.ne.jp

☎www.pref.nara.jp/dd_aspx_menuid_22674.htm

愛鳥週間の野鳥観察会等

時 5月15日(日) 9時～12時

⑩平城宮跡遺構展示館付近(奈良市)

平城宮跡・水上池周辺でカワセミ、サギ類、カモ類等の水鳥、その他ヒバリ、オオヨシキリ、シジュウカラ等の多くの野鳥を観察。共催の日本野鳥の会奈良が案内しますので、楽しく観察できます。申込不要。小雨決行。また5/9～15まで県庁県民ホールで愛鳥週間(5/10～16)のポスター原画優秀作品展を開催。

⑪県森林整備課

☎0742・27・7480

明日香まるごと体験ウォーク

時 4月17日(日) 9時～10時30分受付

⑫所明日香村豊浦駐車場

集合

⑬レンゲ咲く北明日香地域で収穫体験が楽しめるウォークイベント。

いちご・新玉ねぎ・ほうれん草などの収穫や、菜の花の摘み取り、手作りのお弁当・おやつの販売も。春の明日



⑭香の「食と農」をまるごと体験! 無料(収穫体験等有料)。コースは約8km。荒天中止。いちご狩りのみ要事前予約。

⑮県農村振興課

☎0742・27・7459

明日香村地域づくり課

☎0744・54・3351

☎www.asukanura.jp/

奈良競輪4月開催日程

⑯普通 4日(月)～6日(水)

⑰S級「青垣賞争覇戦」

11日(月)～13日(水)

- ◎普通 22日(金)～24日(日)
- 福井S級場外 1日～3日
- ☆共同通信社杯(GII)場外 7日～10日
- 川崎記念場外 16日～19日
- 和歌山S級場外 20日～22日
- 西武園記念場外 23日～26日
- 別府記念場外 29日～5/2
- ⑱県営競輪場 ☎0742・45・4481
- 競輪開催中は近鉄大和西大寺駅から無料バス運行。近鉄平城駅から約700m。
- ☎www.narakeirin.jp/



奈良公園・平城宮跡へは公共交通機関



4/29
▼
5/8
でお越し下さい!

GW期間中、平城宮跡や奈良公園周辺道路は、大きな混雑が予想されます。マイカーでお越しの場合は、郊外駐車場をご利用ください。

⑲パーク&バスライド(マイカーは駐車場に停めて、シャトルバスで移動)を3か所で実施!
運営日時 4/29～5/8 8時～19時
(入庫時間は各日8時～15時45分)
運営協力金 500円/台
バスは約20分間隔で運行



⑳図 県道路建設課 ☎0742・27・7495

奈良 交通ナビ

県の文化施設催し案内 カルチャーガイド

民俗博物館・橿原考古学研究所附属博物館・美術館・吉城園は、65歳以上の方・外国人観光客は入館無料(特別展除く)。万葉文化館は、外国人観光客は入館無料。入館は閉館30分前までに。

マークの見方 休 休館日 開 開館時間 住 住所 ホームページ Eメール 申 申し込み 問 問い合わせ 託 託児ルームあり(必ず事前に予約して下さい。1人500円)

橿原文化会館

休 木曜日・5/6(5/5は開館) ☎0744-23-2771 0744-25-6801
住 橿原市北八木町3-65-5 www.4.kcn.ne.jp/~kashibun/

▶平成23年度 歌舞伎鑑賞教室 ～歌舞伎・その美と歴史への招待～ 問
解説：歌舞伎へのご案内
演目：坂名手本忠臣蔵 十段目 天川屋義平内の場
出演：片岡 我當、片岡 進之介、上村 吉弥 ほか



6/6(月)
11:00～
14:00～
前売開始(全席指定)
4/17(日)10:00～、電話予約 13:00～

一般	2,000円
学生	1,200円

民俗博物館

休 月曜日 開 9:00～17:00 ☎0743-53-3171 0743-53-3173
住 大和郡山市矢田町545 www.pref.nara.jp/dd_aspx_menuid-1508.htm

▶企画展「モノまんだらⅡ ～太鼓とカネ～」
●4/30(土) 13:30～ 企画展列品解説



4/30(土)
～9/4(日)

一般	200円
大・高	150円
中・小	70円

橿原考古学研究所附属博物館

休 月曜日 開 9:00～17:00 ☎0744-24-1185
0744-24-1355 住 橿原市欽傍町50-2 www.kashikoken.jp/museum/

▶春季特別展「弥生の里～くらしといのり～」
弥生時代の人々の季節ごとの営みについて展示。
●研究講座 4/24(日) 13:00～16:15 研究所講堂 聴講無料・要入館料
北井利幸(当館主任学芸員)「弥生の里～くらしといのり～」
菊井佳弥(当館研究所)「中西遺跡の調査成果」
中谷康弘さん(橿原市民昆虫館学芸員)「田んぼの虫たち・生き物たち」
●展示解説 4/24(日) 10:30～11:30

ほつひやま 廿日山銅鐻



4/16(土)
～6/12(日)

一般	800(400)円
大・高	450(300)円
中・小	300(200)円

()は特別展開催期間
以外の入館料

県立美術館

休 月曜日(5/2は開館) 開 9:00～17:00(金・土曜は～19:00) ☎0742-23-3968 テレホンサービス☎0742-23-1700
0742-22-7032 住 奈良市登大路町10-6 www.pref.nara.jp/dd_aspx_menuid-11842.htm

▶特別展「中村勝治郎 -明治美術の光彩の中で」
勝治郎と関わりのある黒田清輝などの作品も展示した特別展。
▶講演会「中村勝治郎と明治洋画の光芒」
5/1(日)14:00～ 当館講義室 先着50人 聴講無料・要入館料
講師：吉田千鶴子さん(東京藝術大学非常勤講師)
*身体障がい者手帳・療育手帳・精神障がい者保健福祉手帳をお持ちの方と介添者1人は無料。



中村勝治郎「静物」 「御指にて」

4/9(土)
～5/22(日)

一般	800円
大・高	600円
中・小	400円

万葉文化館

休 4/6・13・20・25～27 開 10:00～17:30 ☎0744-54-1850
0744-54-1852 住 明日香村飛鳥10 www.manyo.jp/

▶第5回奈良県万葉日本画大賞展
全国公募で選ばれた「万葉日本画大賞」
受賞作の魅力をお楽しみください。

あいのゆづる 安野光雅
「瀬川から祝戸」



開催中
～4/24(日)

一般	600円
大・高	500円
中・小	300円

▶特別展「安野光雅が描く 日本のふるさと奈良」
10年以上にわたって奈良へスケッチに訪れている画家・絵本作家
安野光雅。奈良シリーズの集大成ともいえるべき展覧会です。

4/28(木)
～6/26(日)
(会期中無休)

一般	800円
大・高	600円
中・小	300円

図書館情報館

休 4/11・18・25・28・5/9～20 開 9:00～20:00 ☎0742-34-2111
0742-34-2777 住 〒630-8136 奈良市大安寺西1-1000 www.library.pref.nara.jp/

▶「古文書入門講座～江戸時代の出版物をよむ～」受講者募集
古文書解読の初心者で、全日程(10回)に参加できる人(途中参加はできません)。先着50人。
往復ハガキかFAX、Eメール[komonjyo@library.pref.nara.jp]で4/22～5/7
に住所・氏名・年齢・電話番号・講座名を上記図書館情報館へ。申込は1通につき1人。

6/17,7/15,8/19,
9/23,10/21,11/18,
12/9,1/13,1/31,
3/27(14:00～15:30)

1人	1,000円
----	--------

(初回に徴収)
*1階交流ホール

▶図書修理マイスター養成講座2011 受講者募集 共催：NPO書物研究会
図書修理ボランティア育成のための講座。先着30人。往復ハガキかEメールで住所・氏名・年齢・電話番号・講座名をNPO書物研究会(〒631-0803 奈良市山崎町236-1-103 npo@npobook.join-us.jp ☎0742-35-3471)へ。4/25必着。

5/25～8/30
毎週水曜日(全11回)
9:30～12:00

参加費	30,000円
材料費	6,000円
道具代	約2,500円

(全11回分)

▶日独交流150周年記念企画展「フロイセン・ドイツが観た幕末日本」
フロイセンの東亞遠征団が捉えた19世紀末日本の姿、ドイツにおける日本観の変遷を紹介。
●記念講演会 4/24(日) 14:00～16:00 講師：サーラスヴェンさん(上智大学准教授)※日本語講演

4/5(火)
～5/1(日)

無料	
----	--

*2階メインエントランスホール

県民サロンコンサート(県庁舎東棟県民ホール)

県文化・教育課 ☎0742-27-8478
0742-22-7215

▶「～ギターの音色を春風と共に～」 出演：奈良新堀ギターカルテット

4/15(金)
12:10～12:45 無料

奈良県の人口(平成23年2月1日現在)

男 660,153人 女 734,545人
計 1,394,698人(対前月-857人)
世帯数 567,580世帯(対前月-57世帯)

相談ならダイヤル
(県民相談室)

「どこに相談、問い合わせをしたらいいかわからない」
といった場合はこちらにご連絡を!!

☎0742・27・1100
FAX 0742・22・8653 住 koho@office.pref.nara.lg.jp



クイズ&プレゼント

〇〇に当てはまる文字を教えてください

Q せんとくんラッピングの
「**広域通院**〇〇〇
〇〇〇**バス**」 ヒントは19ページ

ハガキに答えと、住所、氏名、年齢、電話番号、「県民だより奈良」の感想(良かったコーナー・取りあげてほしい話題・改善点)などを記入して、〒630-8501(住所記入不要)奈良県広報広聴課へ。ホームページ(www.pref.nara.jp/koho/kenmindayori/)からも4/1以降、応募できます。

個人情報は、プレゼントの発送以外には利用いたしません。

プレゼント

締め切りは、**4月30日(消印有効)**



正解者の中から抽選で、あまごの鮎煮3パックを10名の方にプレゼント!

(奈良県漁業協同組合連合会提供 ☎0742・22・1410)

奈良の特産品である あまご は、溪流の女王と呼ばれ、たんぱくでおいしい魚です。今回は、大峰山系・大台山系の山深い渓谷の清流で育ったあまごを鮎煮にしています。熱いご飯などにピッタリの逸品です。

2月号の答えは「せんと」でした。応募総数 2,048 件。



ふるさと奈良への便り

(各界で活躍する県ゆかりの人の紹介)

近きでありて
遠きもの



大阪奈良県人会会長 千房株式会社代表取締役
中井政嗣 さん
大阪府在住(葛城市出身)

うましうるわし奈良の皆さま、お変わりありませんか。私の故郷は常麻村(現葛城市)。白鳳中学校を卒業した翌日に、外国にでも行くような気持ちで父親に付き添われ、大阪の就職先に連れて行かれた。別れ際、父は「どんな辛い事があっても、泣いて家に戻って来るな!」。これが父との最後の別れとなった(その年の10月に父はガンで亡くなった)。

ふるさととは近きでありても遠きもの。実家を離れ50年が過ぎた。常麻は四季に恵まれている。のどかな田園風景に囲まれ、大和盆地が一望できる二上山にはよく登った。春になると、常麻寺や石光寺の大輪のはたんが咲き誇る。素晴らしい環境の中で育った私にとっては当たり前のように感じ、

遠くから来られる観光客を不思議に思った。この良さは奈良を後にした頃、より実感した。商売の激戦地(大阪)での会社経営者にとって、奈良は心を癒し、情緒を育ててくれる。

奈良をこよなく愛する私は、現在「大阪奈良県人会」のお世話をさせて頂いていただいている。会員が話される「大和言葉」に想いをせ親しみを感じる。ぜひ奈良県人の全国大会を奈良で開催したい。ただ今企画中の故郷の誇り、自慢など奈良の親善大使としての(ふるさと納税や名産の広報など)役割は大きい。

大阪と奈良、交通便は確かに良くなった。なればこそ、しっかりとコミュニケーションをとり、活発な活動を進めなければと切に願う。

人権コーナー

毎月11日は
「人権を確かめあう日」

「地域がつながるといって、地域で育てるといって」

朝、子どもたちが元気に小学校へ向かう姿を見ます。私の子どもは4年前、小学校に入學しました。初めは、途中まで私と一緒に、登校してました。学校への上り坂、子どもは、何度も私の方を振り返りながら、学校へと歩いていきました。

学校は、明治時代に入ってから、各地で徐々に整えられていきました。自治体が一斉につくったのではなく、地域の人がつながりあって、子どもたちの将来や地域づくりの願いを込めて創設していったようです。

私の地域では、土曜日や日曜日に、地域の人たちが一緒になって、ホタルの観察やドングリ拾い、樹木の観察、川下り、郷土料理作りなど、さまざまな活動を子どもたちに体験させようという取り組みがされています。私も子どもと共に、その行事に参加しています。おかげで、私たちは地域の多くの人々と知り合いになりました。また、こうした活動を通して互いに地域の一員としてつながりを深めることで、みんな子どもを見守り、子どももいろんなことを学んでいくんだなと感じています。これからは子どもたち、人と人とのつながりの大切さを伝えていきたいと思っています。



今月のポスター

平成22年度
人権啓発ポスター
優秀作品



五條市立牧野小 6年
前田 菜々子さん

県政テレビ番組 奈良テレビ

県政フラッシュ 毎日21:54~22:00
県政の出来事を毎日ニュースでお届けします。

奈良!そこが知りたい

「総合型地域スポーツクラブの可能性」

4月16日(土)21:00~21:30 [日4/17 12:30~13:00]

*「奈良県インターネット放送局」で動画配信

県政ラジオ番組

担当職員が県の事業を
わかりやすく紹介!

県政ほっとライン

FMハイホー(81.4MHz) 毎週月・水・金 10:15~10:20

県政HOTインフォメーション

ならどっとFM(78.4MHz) 毎週月・水・金 11:15~11:20

☎ 県広報広聴課 ☎0742・27・8326

広告
18 × 13.6cm

広告
18 × 13.6cm

県では、経費削減のために有料広告を掲載していません。
申込・お問い合わせは、大光宣伝株式会社(☎0120・540・888)まで

ご相談やお問い合わせは
こちらへ

相談ならダイヤル

☎ 0742・27・1100
FAX 0742・22・8653